

12月の子どもたち

12月に入ったある日の午後3時。もう太陽がたんぼ園舎の向こうに…。大きな白木蓮もいつのまにか葉を落とし、季節はすっかり霜枯の冬景色となりました。子どもたちの姿が消えた園庭に、冷たい風がピューッと横切ります。

今月もお楽しみ一杯詰まった幼稚園。2年ぶりに行われた「餅つき」は父母会さんはじめ、多くの保護者様のお手伝いを得て、盛大に開催されました。真っ白に漂う湯気の香りと共に、「ヨイショー！」の掛け声が園庭一杯に広がり、なんとも言えないあったかい雰囲気心地よい1日でした。お手伝い頂いた皆様、ありがとうございました。さて、クリスマスの準備と同時進行で、2月の発表会に向けた活動がスタートしました。子どもたちひとり一人がキラキラと輝くステージの実現を目指して、精一杯頑張って参ります。どうぞお楽しみに！



クリスマスの製作と共に「サンタさんへのお願い事」を子どもたちに聞いてみました。みんながポピュラーにおもちゃを所望する中こんな答えが返ってきて、思わずほっこりしちゃいました♡ピックアップでお伝えします！

- 年長Sくん「サンタさんいつもありがとう」いえいえどう致しまして！
- 年長Iくん「気をつけて帰ってね」そうね、空飛ぶし、寒いしね。フィンランドは遠いから…。
- 年長Nくん「サンタさんへ お忙しいところすみませんが、ハムスターを下さい。」切望中♡
- 年少Hくん「ブルーベリーのケーキが食べたいです。」可愛い過ぎます😍
- 年長Rちゃん「スイミング頑張りたい！」自力で頑張ろう！
- 年少Tくん「電子レンジが欲しいです！」可愛い過ぎる💕

今年も幼稚園にサンタさんがやってきました。「えー？宮本先生でしょう👀」とか「絶対一馬先生だしっ👀」とか言ってるけど、(なかには「ゆうまくんのパパじゃないよね」って言う子もいたり)先生の凝ったサプライズな演出効果でのサンタさん登場に、みんな大興奮🎉そう、幼稚園には本物のサンタさんがやってくるのです。上手に歌えるようになった「あわてんぼうのサンタクロース」のお返しに、サンタさんもお満悦。また、来年もきっと来てね！



12月のコラム

昨日の夕方 歩いたときには
この場所に この痕跡はなかった

昨日の夜から 今朝にかけて カケスのいのちが
だれかさんのいのちを 生かしたのだ
と 冬の大地に 書かれている

いのちは そのつながりの 豊かさをもって
氷点下の夜を いくつも越えてゆく

小西 貴士

